

七飯町さくら共同作業所指定管理者仕様書

令和3年8月2日

七飯町

七飯町さくら共同作業所（以下「共同作業所」という。）の指定管理者が行う業務の内容及びその範囲等は、七飯町さくら共同作業所指定管理者公募要項に定めるもののほか、この仕様書によるものとします。

1 共同作業所の管理運営方針

指定管理者は、共同作業所を管理運営するにあたり、それぞれの条例、施行規則等を遵守し、特に以下に掲げる項目に沿ってその管理運営を行うこととします。

- (1) 雇用されることが困難な在宅の身体障がい者等心身に障がいのある者（以下「障がい者」という。）に対し、通所により作業指導及び生活指導を行い、障がい者の自立と社会参加の促進を図るための施設であることから、その設置理念に基づき管理運営を行うこと。
- (2) 公の施設であるということを念頭に置き、公平な運営を行うこと。
- (3) 効果的かつ効率的な管理運営を行い、経費の節減に努めること。
- (4) 利用者にとって快適な施設であることに努めること。
- (5) 魅力ある自主事業を実施し、障がい者の福祉サービスの向上に努めること。
- (6) 個人情報の適切な管理を行うこと。
- (7) 利用者の意見・要望等を管理運営に反映させること。
- (8) 利用者の固定化が見られることから、施設のPRに努め新規利用者の開拓を図ること。
- (9) 共同作業所の指定管理について他の者への再委託は行わないこと。

参考 ・ 七飯町公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例（平成17年条例第3号）、同条例施行規則（平成17年規則第13号）
・ 七飯町個人情報保護条例（平成12年条例第15号）
・ 七飯町さくら共同作業所条例（平成17年条例第45号）、同条例施行規則（平成17年規則第42号）

2 管理執行体制

指定管理者は、共同作業所を管理する当事者としての自覚のもと、利用者に対して適切なサービスを行うとともに、障がい者の自立と社会参加の促進に寄与するという等施設の設置目的を理解し、それにふさわしい識見と態度で業務に臨むよう努めてください。

(1) 人員配置

人員配置は、次のとおりとすること。

| 役 職 | 内 訳 |
|-----|---------------------|
| 所長 | 施設管理責任者 |
| 事務職 | 常勤、非常勤いずれも可、所長との兼務可 |
| 指導員 | 事務職と兼務可 |

(2) 防火管理者の配置

防火管理者の有資格者を配置すること。ただし、有資格者がいない場合は、

できるだけ速やかに有資格者を配置することとし、それまでの間は、町が有資格者を配置することとする。

3 業務内容

(1) 共同作業所の運営に関する業務

1) 共同作業所の維持管理に関する業務

- ① 共同作業所の適切な運営のため、指定管理者は設備等に関する保守点検、管理・清掃を行うこと。

ア 建築物、附属設備の清掃・保守点検

施設の運営に支障をきたさないよう建築物、附属設備の清掃・保守点検を行うこと。また、建物全体の不具合、雨漏りなど施設を管理する上で重大な不具合が発生したときは、速やかに町長に報告すること。

イ 備品等の保守管理

指定管理期間中は、町が所有する備品、用具を無償で貸与する。

施設の運営に支障をきたさないよう備品等の保守・管理を行うこと。

破損、不具合が発生したときは、町長に報告の上対応すること。

なお、1件の修繕金額の見積もりが100千円を超えるものについては、町長に事前協議すること。

- ② その他共同作業所の安全管理業務

施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等の災害の発生を予防し、利用者の安全を図るよう心がけること。また、緊急時・災害時の対応を明確にすること。

なお、事故が発生した場合は、その原因、状況及びこれに対する処置を町長に報告すること。

2) 共同作業所の通所の承認、通所の制限及び通所の承認の取り消しに関する業務

- ① 通所承認申請書の受理等に関する業務

七飯町さくら作業所条例及び同条例施行規則の規定に基づき、障がい者の通所の承認等に関する業務を行うこと。

- ② 利用者の登録に関する業務

通所の承認をした障がい者について、共同作業所の利用にあたり、利用者の意思を確認し利用登録を行うこと。

- ③ 月報の報告

毎月の利用状況を取りまとめ、翌月10日までに報告すること。

提出先 七飯町民生部福祉課地域福祉係

3) 障がい者の作業指導及び生活訓練指導に関する業務

- ① 作業指導に関する業務

通所する障がい者の心身の状況により、職業訓練としての作業が可能となる適切な訓練科目を選定し、障がい者個々の作業能力の向上を図ること。

- ② 生活指導に関する業務

障がい者の日常生活に関する相談、指導、助言を行い、自立と社会参加

の促進を図る業務を行うこと。

4) その他の業務

① 福祉サービスの利用に関する相談、支援に関する業務

障がい者の福祉サービスの利用に関する相談、指導、助言を行い、自立と社会参加の促進を図る業務を行うこと。

② 就労支援に関する業務

就労に対しての助言や指導など、自立と社会参加の促進を図る業務を行うこと。

③ 家族支援に関する業務

共同作業所に通所する障がい者の家族に対し障がい者の問題全般についての相談、指導、助言に関する業務を行うこと。

④ 各種情報提供に関する業務

障がい者に関する様々な情報収集を行い、様々な媒体を利用した情報発信、情報提供を行う業務を行うこと。

⑤ 地域交流活動推進に関する業務

障がい者に対する理解を深めるため、福祉イベント・地区イベントへの参加や共同作業所でのイベント開催など、地域住民との交流を促進する業務を行うこと。

⑥ 利用者同士の交流支援に関する業務

利用者が集い交流し、そして利用者同士で企画し活動できるような支援を行うこと。

(2) その他の業務

七飯町さくら共同作業所指定管理者公募要項 3 ページ「(2) その他の業務」に定めるとおりとします。

4 経費等について

管理運営に係る経費については、七飯町さくら共同作業所指定管理者公募要項 10 ページ「10 運営管理にかかる経費」に定めるとおりとします。

(1) 委託料の額

指定期間（3年間）の委託料は、10,959千円（3,653千円×3年）以内とします。

(2) 経費の支払い

会計年度（4月1日から翌年3月31日）毎に指定管理者の請求に基づき支払います。

なお、支払時期や支払方法については協定にて定めます。

(3) 物品の帰属

委託代金により物品を購入したときは、購入後の物品は町の所有に属するものとします。

(4) 経理事務

指定管理者は帳簿等を管理し、適切な経理事務を行うこととします。

(5) 調査について

町長は必要に応じて共同作業所の施設、物品、各種帳簿等の現地調査を行い

ます。

5 協議事項

指定管理者は、この仕様書に規定するもののほか、指定管理者の業務の内容及び処理について疑義が生じた場合は、町と協議し決定するものとする。